



旧広島陸軍被服支廠の活用を考える  
ワークショップ  
＜第1回＞

2022年1月30日（日）

★開催にあたって  
～ワークショップの位置づけなど

---

# はじめに



## 旧広島陸軍被服支廠

「旧広島陸軍被服支廠」は、今から108年前の大正2年に竣工し、戦前は、陸軍兵士の軍服・軍靴等の製造と貯蔵を担っていました。

被爆直後は、被爆者の臨時救護所として使用され、戦後は、学校の教室や運送会社の倉庫などとして活用されましたが、現在は、活用されないままとなっています。

この建物は、最大級の被爆建物であるほか、建物の価値は重要文化財級との評価も受けています。

# ワークショップの位置づけ

～何のためにやる？結果をどうするの？

## 懇談会

- 有識者で構成
- 活用の方向性を取りまとめ
- 令和3年度～令和4年度

「旧広島陸軍被服支廠の保存継承にかか  
る研究会」で最終的な  
活用策を議論・検討

## ワークショップ

- いろいろな世代,属性の人で構成  
(50名)
- いろいろな視点からの意見を収集
  - 何を大事に考えていきたい？
  - どんな活用のアイデアがあ  
る？

# ★ワークショップの概要

---

# ワークショップの内容 (予定)

## 第1回

- ・まず,検討スタート!話してみましよう
- ・被服支廠のことを知りましよう
- ・被服支廠について,参加者の今の考えを集めてみましよう

予定していた現地視察が現時点では難しくなりました・・・  
何からの方法で見てもらおう機会を作りたいと考えています

## 第2～3回

- ・各種団体など,いろんな方々の話を聞いてみましよう
- ・活用にあたって,大事にすべき視点など(大きい方針)を話し合ってみましよう

いろんな話を聞いて,皆さんでも調べたりして,活用方法を考えていきましよう

## 第3～4回

- ・活用方策のアイデアをいろんな視点から出してみましよう

活用の方向性が絞れて来たら,分野別の話し合いもやってみたいと考えています

## 第5回

- ・懇談会のメンバーとの意見交換など,ワークショップの結果を振り返り,広く発信していきましよう

すぐできることがあれば,早速やってみるのもいいかも

◎検討状況に応じて変更する可能性があります

今日は、最初のワークショップです！  
～最初の内容はこんなこと～

- 被服支廠の歴史や価値について、参加者のみなさんが知る・改めて確認する
- これから一緒に話をしていく参加者の人にどんな人がいるかを知り、まず、話してみましよう
- 今（今まで）思っていることを出し合ってみましよう

# 本日のタイムスケジュール

時間	内容	
13:00～13:10(10分)	ワークショップの趣旨について	
13:10～13:40(30分)	被服支廠の歴史等の情報共有	
13:40～13:50(10分)	休憩	
13:50～14:00(10分)	ワークショップ	ワークショップやり方の説明
14:00～14:20(20分)		※ここから班に分かれて仲間を知ろう
14:20～15:00(40分)		被服支廠について語ろう
15:00～15:10(10分)	休憩	
15:10～15:25(15分)	話合いの結果を共有しよう(発表)	
15:25～15:30(5分)	本日のワークショップのふりかえり	
15:30	次回ワークショップについての説明, 閉会	



# ★被服支廠の歴史等の情報共有

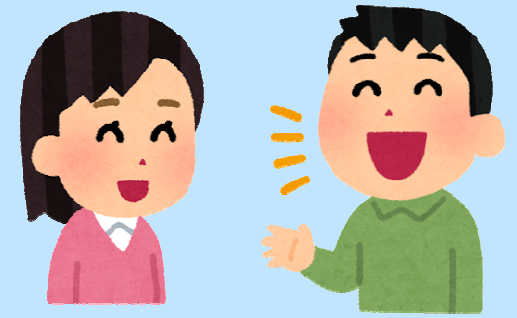
---

アーキワーク広島 代表 高田 真

# ★ワークショップ

---

# ■ ワークショップってなに？



## 意見を出し合い,共有しながら検討を深めていく場

- それぞれの立場・志向から,いろいろな意見を出しあう
- 周りの人の意見を聞きながら,情報を共有しながら,議論を深める
- 最終的には意見を整理・集約する

※一方的な情報提供,質疑(説明会)のような場ではなく,参加した人が考え,意見を出し合ってまとめていく場です

- 参加者全員が,お互いに,刺激しあう,学びあう

※独りで考えるのではなく,みんなで考えることで,発想が豊かになります!

# ■今日の意見交換のルール・コツ

①自由な発想大歓迎（いままでの概念を取り払おう！）

②他人のアイデアに便乗して考えよう

③他人の発言を批判しない

禁句（言ってはいけないこと）

実現しない. 空想的だ. くだらない. わかりきっている. コ  
ストがかかる. 意味がない. 以前やって失敗した. など

④一人でしゃべり続けない（大事な時間をみんなで有効に）

⑤進行役・書記に協力を！（困ったら助けて）

縁あって集った“仲間”！  
みんなでいい話し合いをしま  
しょうね！



## ■意見出しにあたって

～事務局からのリクエスト

### <1人称でも考えてみてほしい>

- みなさんが、使う立場になるかもしれない
- みなさんが運営する立場になるかもしれない

### <将来を見据えてほしい>

- 10年後,50年後にも,被服支廠は使われている
- 使い続けるには,お金の工面も考えないと。。。 (税金の充当だけでは難しい,どこかで終わってしまう恐れ)

## ■ワークショップの流れ **これから班に分かれてもらいます**

### ①本日のワークショップについて

- 本日のワークショップの進め方について確認します。

### ②仲間を知ろう（20分程度）

- お名前,ひととなりや抱負などを発表します。
- 全員が発表できるように**一人1分！！**の時間を守りましょう。

### ③被服支廠について語ろう（40分程度）

- みんなの意見から被服支廠の活用に向けて考えられることを意見交換します。
- 発言する場合は,Zoomの「手を挙げる」のボタンを使用して,**進行役に指名されてから話しましょう。**



★話合いの結果を共有しよう（発表）

---

## ★本日のふりかえり

---



## ★次回ワークショップについて

---

# 次回ワークショップについて

## ■次回のワークショップの日程

**日時：3月中旬 午後の開催を予定**

**場所：県庁会議室を予定**

(コロナの状況でWEB開催に変更の可能性もあります。)

## ■次回のワークショップのねらい

- 被服支廠の歴史や価値を理解していただくため各種団体の方の意見をお聞きします。
- 各種団体の方の意見も踏まえ、活用に向けて大切な視点を皆さんで話し合い共有します。

# ■自主勉のススメ

## ■これからもよろしくお願いします！

- みなさんの意見,アイデアを集めて,懇談会などのまとめに活用していきます
- 使う人,運営する人が皆さんになるかもしれません。
- 10年後,50年後にいい形で使われている被服支廠になるように,考えをめぐらせてみてください。
- 自主勉大歓迎です！

# ■ 自主勉のススメ

- コロナもあって、屋外活動は難しいですが、参考となる情報、会議室の提供など、みなさんの“自主勉”に必要な協力をします！

窓口(ワークショップ募集要項と同じです)

■ 広島県 経営戦略審議官 経営企画チーム (担当: 水本, 野坂)

TEL: 082-513-2346 Mail: soukeiei@pref.hiroshima.lg.jp

- 本日の情報提供

被服支廠の歴史等の説明資料

<https://www.oa-hiroshima.org/buildings/buildings05.html>

本日説明いただいた、高田さんが作成されたものです

- 懇談会委員からの情報提供

1月26日に開催した懇談会での各委員からの情報提供について、

近日中に県ホームページで公開する予定ですので、公開次第、お知らせします。

- ① 広島県の歴史と被服支廠について 広島市郷土資料館 主任学芸員 前野 やよい
- ② 被服支廠の価値について アーキワーク広島代表 高田 真
- ③ 大規模構造物の活用(事例)について 近畿大学 社会環境工学科 教授 岡田 昌彰

## ★おわりに

---

“チャット”にあげましたアンケートにご協力を  
お願いいたします